

2026年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52413	子どもの造形	浅尾 知子			1	選択	2後期

科目の概要

子どもたちが取り組むことができる造形の題材や素材を取り上げ、自ら制作し、素材に触れることで幼児教育及び、保育の現場で活躍できるための知識・技能を習得する。授業では、身近な生活の中にある素材を多く用いて作品制作を行うため、生活の中から題材や教材を見つける思考力を養う。また、こどもまつりのポスターも制作する。
 学びの過程で課題を発見し、習得した知識を活用し、課題解決できる力を身に付ける。
 本授業は、ディプロマ・ポリシーの②③④に相当する。

学修内容	到達目標
① 身近な素材を使い、制作を楽しみ工夫する。 ② 保育者として配慮すべきことをまとめ、考察する。 ③ 機能をもった作品の制作を創造する。	① 生活の中からイメージを膨らますことができる。 ② 保育者として配慮すべきことを知ることができる。 ③ 機能を持った作品の制作ができる。 ④ ディプロマ・ポリシーの②③④に相当する。 ⑤ 子どもに伝えるべき技術を身につけることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 **学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	自ら進んで学修することができる
	働きかけ力	
	実行力	提出物の期限を守ることができる
考え抜く力	課題発見力	作品制作の過程で、課題を見極めることができる
	計画力	
	創造力	作品を制作する上で、創造力を発揮することができる
チームで働く力	発信力	自ら制作した作品を、しっかりと発表をすることができる
	傾聴力	人の発表を聞き、取り組むことができる
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：なし
 プリントの配布あり

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：幼児表現（造形Ⅰ）、幼児表現（造形Ⅱ）、保育内容（表現）
 資格との関連：保育士資格・幼稚園教諭二種免許・認定絵本土・（准学校心理士）

学修上の助言 **受講生とのルール**

・学ぶという自覚を持って取り組んでほしい ・ただ漫然と参加し作品制作をするのではなく、自分が保育者ならばという認識を常に持ち、参加してほしい。	・20分を超えた遅刻は、欠席扱いとする。 ・すべての提出物を出さないと及第しない。 ・提出期限に遅れた場合は減点する。 ・授業態度が悪い場合は減点することがある。 ・遅刻が多い場合は、欠席に換算することがある。
--	---

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①						
				②						
				③						
				④						
				⑤						
	平常評価	小テスト		0	①					
					②					
					③					
					④					
					⑤					
		レポート		0	①					
					②					
					③					
					④					
					⑤					
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		90	①	✓				求められている要件を満たした作品が完成できたか。 保育造形の指導ができるか。 機能を作品に表現しているか。		
			②	✓						
			③	✓						
			④	✓						
			⑤	✓						
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓				主体性：自ら進んで学修することができる 実行力：提出物の期限を守ることができる 課題発見力：必要な情報を見つけて整理し、自ら課題を見つけることができる 創造力：課題を終了するために、造形的創造力を発揮することができる 発信力：発表の仕方を工夫して発表できる 傾聴力：人の発表に耳を傾け、実践的な理解を深めることができる 規律性：遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。		
			②	✓						
			③	✓						
			④	✓						
			⑤	✓						
総合評価割合		100								

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
制作課題を、期限内に提出し、創造的で完成度が高いこと 加点課題については記入漏れ等がなく期限内に提出すること S（秀）になるためには、全課題の合計が90点以上であること	制作課題を完成して、期限内に提出すること 加点課題については、期限を守って提出すること 以上の全課題の合計が70～79点がB、60点以上をCとする

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション (授業の概要説明、教材の紹介)	講義	内容を理解する	(復習)作品の構想を練り、材料の準備をする 事後の学習に NotebookLMを活用する	45	計画力 傾聴力
2	クラフトバンドを用いた作品制作	制作 フィードバック (制作物を評価する)	授業内容を理解し、作品を制作することができる	(予習)配布されたプリント (復習)制作後の感想や制作方法についてまとめる 事前事後の学習に NotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力 傾聴力
3	子どもの絵の鑑賞Ⅰ ①個人の発表 ②意見発表 ③教員からのコメント	講義 フィードバック (プリントを評価する)	鑑賞を行い、プリント学習ができる	予習：子ども作品発表の準備をする 復習：鑑賞シートの作成をする 事前事後の学習に NotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力
4	子どもの絵の鑑賞Ⅱ ①個人の発表 ②意見発表 ③教員からのコメント	講義 フィードバック (プリントを評価する)	鑑賞を行い、プリント学習ができる	予習：子ども作品発表の準備をする 復習：鑑賞シートの作成をする 事前事後の学習に NotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力
5	「自画像」の制作Ⅰ	制作 フィードバック (制作物を評価する)	授業内容を理解し、「自画像」の制作をすることができる	(予習)作品の構想を練る (復習)作品の構想を練り、材料の準備をする 事前事後の学習に NotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力
6	「自画像」の制作Ⅱ +段ボールを用いた「額」の制作Ⅰ	制作 フィードバック (制作物を評価する)	授業内容を理解し、「自画像」と「額」を制作することができる	(予習)作品の構想を練り、材料の準備をする (復習)作品の構想を練り、材料の準備をする 事前事後の学習に NotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力
7	段ボールを用いた「額」の制作Ⅱ	実技 制作 フィードバック (制作物を評価する)	授業内容を理解し、「額」の制作をすることができる	(予習)作品の構想を練り、材料の準備をする (復習)作品の制作をする 事前事後の学習に NotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力
8	粘土を用いた造形方法Ⅰ	制作 フィードバック (制作物を評価する)	授業内容を理解し、粘土を用いた作品を制作をすることができる	(予習)作品の構想を練り、材料の準備をする (復習)作品の構想を練り、材料の準備をする 事前事後の学習に NotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	粘土を用いた造形方法Ⅱ(ゲストティーチャー招聘)	制作 フィードバック(制作物を評価する)	授業内容を理解し、粘土を用いた作品を制作することができる	(予習)作品の構想を練り、材料の準備をする (復習)作品の制作をする 事前事後の学習にNotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力
10	版画Ⅰ-くりかえすかたち-	制作 フィードバック(制作物を評価する)	身近な素材から版をつくり、版画の制作をすることができる。	(予習)作品の構想を練り、材料の準備をする (復習)作品の構想を練り、材料の準備をする 事前事後の学習にNotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力
11	自らの身体を用いて「ボディーペインティング」	制作 フィードバック(制作物を評価する)	授業内容を理解し、自らの身体を用いた作品の制作をすることができる	(予習)作品の構想を練る (復習)作品写真を用いて活動をまとめる 事前事後の学習にNotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力
12	絵本の世界を広げる造形活動 絵本を活用した造形の特徴について事例を通して学ぶ。絵本を活用した表現活動の実施計画を作成する。 (認定絵本士養成講座カリキュラム)	実技 制作 フィードバック(プリント等を評価する)	絵本を活用した表現活動と特性や基礎技術について理解することができる。絵本を活用した造形活動の計画・環境創り・実施方法を考えることができる。	(予習)活動に用いる絵本の選定をする。 大まかな活動を構想し、案をまとめる。 (復習)学修内容を振り返り、表現活動の企画を考える。 30分(レポート)事前事後の学習にNotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 計画力 創造力 傾聴力
13	版画Ⅱ-孔版 ステンシル①-	制作 フィードバック(制作物を評価する)	ステンシルの型版をつくることができる。	(予習)作品の構想を練る (復習)作品の構想を練る 事前事後の学習にNotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力
14	版画Ⅱ-ステンシル②- トートバッグの制作	制作 フィードバック(制作物を評価する)	ステンシルの型版を用いて、オリジナルトートバッグをつくることができる。	(予習)作品の構想を練る (復習)作品の構想を練る 事前事後の学習にNotebookLMを活用する。	45	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力
15	制作を振り返り、感想を話し合う。 友達と互いの作品を鑑賞し、意見交換をする。 造形活動のまとめをする。	制作 フィードバック(制作物を評価する)	授業内容を振り返り、友達と互いの作品を鑑賞し合う。作品集を完成することができる。	(予習)前時までの作品を整理しておく (復習)作品集を完成させる 作品の画像をGoogle classroomにて提出する。	45	主体性 働きかけ力 実行力 創造力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力